

(様式 4 実施結果の公表)

つくば市情報化推進計画(案)の
パブリックコメント手続の実施結果

平成 30 年 9 月
つくば市政策イノベーション部情報政策課

■ 意見集計結果

平成 30 年 6 月 1 日から 7 月 2 日までの間、つくば市情報化推進計画(案)について、意見募集を行った結果、4人(団体を含む)から 70 件の意見の提出がありました。これらの意見について、適宜要約した上、項目ごとに整理し、それに対する市の考え方をまとめましたので、公表します。

提出方法別の人数は、以下のとおりです。

| 提出方法 | 人数(含む団体) |
|--------|----------|
| 直接持参 | 0人 |
| 郵便 | 0人 |
| 電子メール | 0人 |
| ファクシミリ | 0人 |
| 電子申請 | 4人 |
| 合計 | 4人 |

■ 意見の概要及び意見に対する市の考え方

○ 全体的 について

| No. | 意見概要 | 意見数 | 市の考え方 |
|-----|------------------------------|-----|--|
| 1 | 概要集の用語が分かりにくく、意見を出すのはかなり難しい。 | 1件 | 本編の巻末参考として、用語集を掲載していますが、概要版にも掲載します。(修正の内容参照) |

○ 第5章 本市のニーズと課題 について

| No. | 意見概要 | 意見数 | 市の考え方 |
|-----|---|-----|--|
| 1 | (P16) 現状のニーズから課題を抽出していますが、目標とする社会像と現状とを比較して、そのギャップから課題を抽出されていません。積上げ型の課題抽出だけでなく、目標からブレイクダウンする課題抽出が必要と考えます。 | 1件 | P1：第1章で、本計画の目指すまちの姿として社会像(目標)を示した上で、市民ニーズ等の課題から導き出した計画の5つの方向性(P22)を示し、7章(P33以降)の個別施策においては、社会像達成に向けたそれぞれの目標を示している事から、積上げ型での課題と目標達成に向けての課題を、それぞれの解決に向けて双方向でのアプ |

| | | | |
|---|--|----|--|
| | | | ローチをしていると考えています。 |
| 2 | (P22) 方向性のまとめ方に違和感があります。「データ活用の推進」「情報システムの最適化」「災害・危機管理体制の構築」「情報セキュリティ対策の強化」は手法・方法を示しています。しかし「ICTをみんなで享受できるまちづくり」は手法・方法ではなく、全体を包含した最終的な達成目標で、前述4項目の方向性の先にある姿ではないでしょうか。同列に記述することに非常に違和感を覚えます。 | 1件 | 御意見のとおり、「ICTをみんなで享受できるまちづくり」は、表現上では、手法・方法ではございません。市民等のより近い位置でのICT活用を推進していくという意味で、分かりやすい表現とさせていただいたものです。計画を進めていく中の進捗管理及び次回の計画策定時には、違和感のない表現にするよう検討していきます。 |

○ 第7章 本市における情報化施策 について

| No. | 意見概要 | 意見数 | 市の考え方 |
|-----|---|-----|--|
| 1 | ビッグデータにより、福祉バスなどでの交通動向把握などはつかめるようにできないのか。 | 1件 | 「7-2-3 市民、企業、大学・研究機関等との協働によるデータ活用（P35）」の主な取組として、ビッグデータ活用の研究等を推進することとしていますので、関係部署と検討していきます。 |
| 2 | (P33) 「データ活用の推進」において「データの収集」に全く言及がありません。現状集められているデータをどうするかだけではなく、各分野での「政策目標を達成するためのICT技術を活用したデータ収集」が取り組みとして必要不可欠と考えます。 ニーズや課題から「必要とされるデータの収集」を、施策に加えるべきと考えます。 | 1件 | 御意見のとおり、データの収集も大切であると考えています。「市民等と協働によるデータ活用体制（P29）」の取組を推進する中で、必要とされるデータ及び収集について検討していきます。 |
| 3 | ビッグデータなどの普及。 | 1件 | 「7-2-3 市民、企業、大学・研究機関等との協働によるデータ活用（P35）」の主な取組として、ビッグデータ活用 |

| | | | |
|----|---|----|---|
| | | | の研究等を推進することとしています。 |
| 4 | 他の市町村とのデータ連携。 | 1件 | 「7-2-3 市民、企業、大学・研究機関等との協働によるデータ活用（P35）」の取組として、他の市町村等との連携可能性を踏まえた広域でのデータ活用のあり方を検討することとしています。 |
| 5 | ATM、両替 銀行、郵便局、ホテル、コインランドリー、トイレ、衣料品店、コンビニ、Wi-Fi、電源などが載った旅行者向け MAP アプリ、サイト。 | 1件 | 「7-3-1 必要な人に・必要な時に・一人ひとりのニーズに合った情報の提供（P36）」の取組として、スマートフォン・タブレット等の情報通信機器の活用の中で、検討していきます。 |
| 6 | 公共施設のフリーWi-Fi と携帯やパソコン用充電スポット | 4件 | 「7-3-1 必要な人に・必要な時に・一人ひとりのニーズに合った情報の提供（P36）」の取組として、観光施設のWi-Fi 再整備は進めることとしています。観光施設以外への設置については、関係部署と検討していきます。 |
| 7 | キャッシュレス、QR、フェリカ決済、電子決済。 | 1件 | 「ICT を活用した行政サービスの拡充（P37）」の取組として、市税等のクレジットカードを用いた納付導入を進めていますが、更なる利用者目線の行政サービスの拡充についても、関係部署と検討していきます。 |
| 8 | (P38) 市内研究機関の研究者による小中学校での出前授業。 | 1件 | ICT やデータ活用を推進していくためには、人材育成は重要であると考えています。本計画を推進していく中で、 |
| 9 | 市民等の ICT 活用向上のための講座。 | 5件 | 関係部署と検討していきます。 |
| 10 | ICT 教材を使うということで人工知能などを使い忘却曲線や達成度を測ったイーラーニングやゲーミングプレイ法などを使った学習や自宅でも学校での勉強を復習できる環境。 | 1件 | 4章「本市におけるこれまでの情報化の取組」として、健やかな人を育む情報教育（P14）として、教育局では、つくばチャレンジングスタディ（インターネットを介して学校・家庭等でいつでもどこでもだれもが学習できるシステム）を導入しております。情報化の動向としても、様々な分野でのAIの活用が始まっていますので、活用等に |

| | | | |
|----|---------------------|----|---|
| | | | ついて、関係部署等と検討していきます。 |
| 11 | 情報化の人材開発（育成）は必要である。 | 1件 | 「7-3-3 未来のまちを創る人材の育成（P38）」においても、ICTやデータ活用を推進してく上で、人材育成は重要であると考えております。 |

○ その他 について

| No. | 意見概要 | 意見数 | 市の考え方 |
|-----|--|-----|---|
| 1 | 人の体調等を把握できる IoT 住宅を増やしてほしい(ガスや電気、ポット、照明などで利用変化がなかったり、床に倒れたまま動かない、またはいつもの時間に布団から起きてこない、血圧や体温、脈拍に異常がある場合連絡が行くなどの倒れた時の安否確認付きの家や寮) | 1件 | 御意見については、情報化の動向をみながら、今後のまちづくりの参考とさせていただきます。 |
| 2 | 農業、交通、観光、翻訳などの AI 活用。 | 1件 | |
| 3 | IoT や人工知能を使った栄養管理や体重、健康管理などの推進。 | 1件 | |
| 4 | IoT などで視覚障害者への参加 | 1件 | |
| 5 | 画像認識や IoT 活用による防犯や防災、救急、医療。 | 1件 | |
| 6 | 他の観光都市とつくば市との比較・分析し、問題点や改善事例点など参考にした改善。 | 1件 | 御意見については、関係部署等と共有し、今後のまちづくりの参考とさせていただきます。 |
| 7 | バスの車内案内表記や外国語対応、位置情報、待ち時間、乗り換えも分かりやすく。 | 1件 | |
| 8 | 科学技術週間、地図の日、土木の日など一般公開スケジュールの掲載。 | 2件 | |
| 9 | 外国人高齢者、外国人障害者などの対策もこれから重要になると思う、その対策は？ | 1件 | |

| | | | |
|----|--|----|---|
| 10 | 筑波大学に薬学部・歯学部の設置。 | 1件 | 御意見については、関係部署等と共有し、今後のまちづくりの参考とさせていただきます。 |
| 11 | IoT 住宅化バリアフリー化や建て替え期間の短期引越への補助。 | 1件 | 御意見については、今後のまちづくりの参考とさせていただきます。 |
| 12 | 高齢者向けメニューやサービスのレストラン | 1件 | |
| 13 | 高齢者、障害者、年齢の混じった集合住宅、シェアハウス、コレクティブハウス、寮など | 1件 | |
| 14 | 高齢者が倒れやすい風呂やトイレなどの共有化や、交流の場としてダイニング、書斎、ゲームスペース、アトリエ、運動トレーニングスペースなど付きの共同住宅 | 1件 | |
| 15 | 二世帯化、バリアフリー化など増改築対応などの問題にも対応してほしい | 1件 | |
| 16 | 子供に学ばせながら談話や食事ができる施設や飲食店。 | 1件 | |
| 17 | デジタル面だけでなく、アナログでの情報化として、私設・民間図書館などを誘致。 | 1件 | |
| 18 | つくれる、まなべる 交流、売れるなどのカフェ 教室、ホテルを増やす取り組みが欲しい | 1件 | |
| 19 | 専用レーンを設けた自動運転タクシーや自動運転バスを導入。 | 1件 | |
| 20 | アートカフェや芸術雑貨小物店、雑貨カフェ、彫金、ギャラリー、パブリックアート、モニュメント、ロフトみたいなものが欲しい | 1件 | |
| 21 | ワールドキッチン的なグローサレント(スーパーマーケットとレストランの融合)化したような施設やアートやサイエンス的な要素を持った分子ガストロノミーなレストランやバー、オーガニックな地産地消のベジタリアンやハラール対応レストラン | 1件 | |

| | | | |
|----|---|----|---------------------------------|
| 22 | 農業体験、農業民宿、ロボット民宿、外国語体験民宿など付加価値のある宿の提供 民宿の特区化などや高付加価値民宿への講習や認定制度、紹介制度が必要 | 1件 | 御意見については、今後のまちづくりの参考とさせていただきます。 |
| 23 | 写真スポットなどの紹介や保持、整備。 | 1件 | |
| 24 | VR、AR、AI などを使った観光、スポーツ、アートイベント | 1件 | |
| 25 | アートや料理、音楽などの観光カルチャースクールの情報。 | 1件 | |
| 26 | つくばの魅力(研究施設や大学、エキスポセンターなどがあること)を活かし先端科学教育などでも教科書内容のみにとらわれないより発展教育や事例を小中高の学生や生徒、児童でも触れられるような環境やなぜ? どうしてと言うような質問を活かせる環境を作ってほしい。 | 1件 | |
| 27 | 商店街を見て楽しめる要素をできないか、テーマレストランやテーマ民宿、テーマ商店街、ショッピングコート、パサージュなど | 1件 | |
| 28 | 障害者にもよりバリアフリーになるようにと言ったことやコンピュータなどを使ったより高度な作業、仕事に就けるようにするなどが欲しい。 | 1件 | |
| 29 | 自動運転専用レーン。 | 2件 | |
| 30 | A I 信号の設置。 | 2件 | |
| 31 | 図書館検索システムのネット書店のようなあいまい検索などやおすすめなどができるシステムに更新高度化。 | 1件 | |
| 32 | 遠距離の離れた相手との実践的なコミュニケーションや能力の相対的な学習度把握などの学習法も取り込んでほしい。 | 1件 | |

| | | | |
|----|---|----|---------------------------------|
| 33 | 教員にも民間学習施設や大学、通信教育、予備校、塾、語学教室などの学習方法を取り入れる講習やもしくは受講などができるシステムを作ってほしい。 | 1件 | 御意見については、今後のまちづくりの参考とさせていただきます。 |
| 34 | 職人のノウハウのデジタルアーカイブ化や人工知能やIoT 農業、介護ロボット、高齢者や乳児見守り IoT、栄養管理人工知能の導入支援や相談。 | 1件 | |
| 35 | 実験室風科学カフェやバー、科学レストランも街に欲しい。 | 1件 | |
| 36 | 外国人のニーズは、言語面や母集団数からニーズを拾いきれない場合が多い。 | 1件 | |
| 37 | データ解析なども間違ってしまうととんでもないことになる恐れがある。 | 1件 | |
| 38 | 信号機にセンサーを付け、車の台数に応じて信号機の色を変える。 | 1件 | |
| 39 | 防犯防災救急 IoT センサー付き住宅への補助金制度。 | 1件 | |
| 40 | 自動運転システム。 | 1件 | |
| 41 | 野菜などの選別などの自動化講座や普及など情報。 | 1件 | |
| 42 | ドローンなどを使った自動水やり、自動餌やりなど、イノベーション技術を使った既存産業のスキルアップ | 1件 | |
| 43 | ディープラーニングを使った医療画像診断分析もしくは遺伝子分析。 | 1件 | |
| 44 | 鉄道やバスなどの案内や観光案内所でも自動翻訳などを使った案内の普及が望ましい。 | 1件 | |
| 45 | 子供に学ばせながら談話や食事ができる施設や飲食店があるといい | 1件 | |

| | | | |
|----|----------------------------------|----|---------------------------------|
| 46 | 地域クリエイターの育成、アートの街化、アートや芸術、音楽でもPR | 1件 | 御意見については、今後のまちづくりの参考とさせていただきます。 |
|----|----------------------------------|----|---------------------------------|

■ 修正の内容

○ 概要版 について

| 修正前 | 修正後 |
|-----|-------------------------|
| — | 概要版の巻末参考として、用語集を追加しました。 |

○ P35 7-2-3 市民、企業、大学・研究機関等との協働によるデータ活用 について

| 修正前 | 修正後 |
|---|---|
| ～略～ 今後の主な取組 ◎Civic Hack Tsukuba(仮称)の推進 (P31) | ～略～ 今後の主な取組 ◎Civic Hack Tsukuba(仮称)の推進 (P29) |